

住宅部会ゼミナール2017

テーマ「今後の住宅におけるIoT活用」

人口減少・少子高齢化等、日本の社会経済情勢は急激な変化を見せている一方で、住まいに関するニーズは多様化の一途をたどっています。昨年5年ぶりとなる新たな「住生活基本計画」が公表され、今後10年間の課題も提起されました。住生活関連の新たなビジネス市場の創出・拡大に対して、どのように促進していくのか期待をされています。このゼミナールが、これまでの日本の住まいのあり方を振り返り、今後の事業展開のための新しい視点や課題共有の場となれば幸いです。

- ・期日 平成29年8月29日（火）
- ・会場 あいおいニッセイ同和損保
新宿ビル地下ホール
(東京都渋谷区代々木3-25-3)
- ・主催 (一社)プレハブ建築協会
- ・スケジュール
＜第一部＞14:00～14:10 開会挨拶
14:10～15:00 講話
＜第二部＞15:15～16:45 講演
16:45～16:50 閉会挨拶

第一部 講話

1. 「最近の住宅政策・行政動向について」

国土交通省 住宅局 住宅生産課長

長谷川貴彦 氏

2. 「情報関連政策の動向とスマートホーム実証について」

経済産業省 商務情報政策局 情報産業課 課長補佐

長本 雅樹 氏

第二部 講演

「スマートホームにおけるIoT」

神奈川工科大学 創造工学部 ホームエレクトロニクス開発学科 教授
スマートハウス研究センター所長 一色 正男 氏

〈一色 正男（いっしき まさお）氏 プロフィール〉

- ・1956年 東京都生まれ
- ・1982年 東京工業大学理工学研究科修士卒業
- ・1999年 東京農工大学大学院工学府博士後期課程修了
- ・2009年1月～2014年5月及び2014年10月～2015年3月 慶應義塾大学特任教授
- ・2012年 神奈川工科大学教授

【その他経歴等】

- ・情報処理学会会員、同CDS研究会幹事（2010-2012）
- ・機械学会会員、IEEE会員、ECHONETコンソーシアム2008運営委員長、現フェロー
- ・W3C Site Manager（2009-2014）
- ・経済産業省HEMSタスクフォース座長
- ・HEMS認証支援センター長